

文科省の金子補佐が資料 43-3 (APRSAF の予定) を 2 分弱で説明した後、3 分程の質疑応答があった。

録音機の操作を間違え、録音出来なかったので、メモを頼りに討議の概要のみ報告する。

池上: 次回はどこで開催されるのですか？

文科省 金子: 未だ決まっておりません。此の APRSAF の中で決めることとなります。

青江: 今回の山は何になりますか？

文科省 金子: 未だ内容を調整中ですが、APRSAF 衛星プロジェクト¹を提出することを考えています。

青江: それは今回初めて提案するのか？

文科省 金子: 今迄に提出してはおりません。今回初めてになります。

池上: アジア各国はブロードバンドのインターネットで困っている。其の辺のデータも持って行くようにお願いしたい。

文科省 金子: 分かりました。

¹ 日本が取り纏め役になって、アジア各国で一緒になって地球観測衛星を作ると云うプロジェクト。